

# 平成27年度 水道部 施策展開方針 計画書

## 1. まちづくり政策(水道部関係分)

政策 05 都 市 基 盤	<b>政策展開の方向性</b>							
	市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。 駅を中心としたぎわいのある拠点を創出し、子どもから高齢者、障がいのある方までだれもが安心して過ごすことのできる計画的な市街地整備の推進や、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実によって、暮らしやすさを実感できるまちに向けた都市基盤の形成を進めます。							
	<b>平成27年度に向けての展開方針</b> （方針や重点事業の計画等を記載）							
	05-01 市街地整備の推進							
	上下水道事業においては、安定給水の確保や耐震化と危機管理体制の強化、下水道施設の適正な維持管理と災害に強い下水道事業を実施するべく施設整備更新事業や耐震化事業を進めるとともに、お客さまサービスの向上を図るため、電子式(地上式)メータを採用します。							
	【27年度主要事業】							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に強いライフラインの構築を図るため、基幹管路である大麻送水管を耐震管へ更新します。</li> <li>・高濁度原水への対応方法等の調査・検討を行うほか、上水道システム全体についても調査・検討を行います。</li> <li>・利用者サービスと経営の効率化を図るため、水道料金等の調定収納業務を民間委託します。</li> <li>・27年度から水道メータ更新の際、電子式(地上式)メータを採用します。</li> <li>・処理場・ポンプ場施設の耐震対策を進める上で、耐震診断や施設設備更新を行います。</li> </ul>							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>H26年度</b>	<b>H27年度</b>	<b>H28年度</b>	<b>目標</b>
	市街地整備に満足している市民割合(顔づくり、公園、バリアフリー化、上下水道等)		%	76.7				↗
	交通環境に満足している市民割合(道路環境、除排雪事業、公共交通)		%	57.9				↗
<b>水道部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>								
「水道事業中期経営計画」 基幹管路耐震化率		%	8.8				↗	
漏水率		%	4.0				→	
電子式メータ設置率		%	25.0				↗	
「下水道事業中期経営計画」 処理場、ポンプ場の耐震診断率		%	57.1				↗	

## 2. えべつ未来戦略(水道部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 とものつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

### 3. 水道部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)	3,215,876	2,398,738			
	資本的支出 (B)	1,095,926	1,379,463			
	合計 (A+B)	4,311,802	3,778,201			
下水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)	3,511,238	3,405,788			
	資本的支出 (B)	2,426,526	2,687,633			
	合計 (A+B)	5,937,764	6,093,421			
総額		10,249,566	9,871,622			